

赤外分光分析装置



装置外観

概要	分子特有の振動モードを解析することによって、定性分析（どんな材質か？）及び定量分析（どの程度含まれているか？）に利用できる。 顕微鏡により微小な含有物等の分析が可能である。
機種	FT/IR-6600（日本分光(株)製）
主な仕様	<ul style="list-style-type: none">・測定方法：透過法，反射法，ATR法に対応・検出器（測定波長範囲） マクロ：DLATGS検出器（7800-350cm⁻¹） 顕微単素子：ミッドバンドMCT検出器（7800-600cm⁻¹） 顕微16素子：リニアアレイミッドバンドMCT検出器（7000-650cm⁻¹）

この試験装置は、平成29年度に公益財団法人JKAの補助金を活用して整備したものです。

